

科目名	開講時期	必修・選択	科目区分	単位（時間）	科目責任者	
臨床栄養学Ⅱ	2年次	必修	講義	2単位（30時間）	大友 崇※	
授 業 概 要						
1. 病院・介護施設における栄養管理マネジメントを医療制度やチーム医療を含めて理解する。 2. 循環器系、腎尿路系疾患、小児疾患、血液疾患の病態生理や栄養管理に必要な知識と技術を学ぶ。						
到 達 目 標						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ チーム医療における管理栄養士の役割、マネジメントについて列記できる。</li> <li>・ 栄養・治療アセスメントの意義・手技を呈示することが出来る。</li> <li>・ 各疾患の栄養状態、病態について説明ができる。</li> <li>・ 患者の栄養必要量が求められる。</li> <li>・ 栄養・食事ケアが述べられる。</li> <li>・ 食品・調理形態、指導の視点、サプリメントの活用などが考察できる。</li> </ul>						
実務経験のある教員						
大友 崇：病院での臨床経験に触れながら、臨床栄養学で学んだ内容を臓器別、疾患別にまとめていく。						
回	学 習 内 容				担当教員	
1	腎疾患①（腎臓の働きと栄養代謝）				柄澤 美佳	
2	腎疾患②（慢性腎臓病）					
3	腎疾患③（糸球体腎炎・ネフローゼ症候群・血液透析・腹膜透析）				大友 崇※	
4	腎疾患の食事療法					
5	循環器系疾患①（高血圧、動脈硬化）					
6	循環器系疾患②（虚血性心疾患・心不全）					
7	脳血管疾患・認知症					
8	妊産婦・授乳婦疾患（妊娠高血圧症候群）					
9	小児疾患（先天性代謝異常症・周期性嘔吐症・消化不良症）					
10	血液疾患					
11	感染症					
12	医療と臨床栄養（チーム医療、クリニカルパス、リスクマネジメント）					
13	栄養アセスメント①（意義、臨床検査、臨床診査、食事調査）					
14	栄養アセスメント②（栄養必要量の算定・栄養障害）					
15	まとめ					
学 習 方 法						
教科書で予習しわからない単語など調べておくことをすすめる。月曜試験から自身の授業の理解度を把握する。授業が進む中で、わからないことは、自己で調べるまた、担当教員に質問をすることをすすめる。						
評 価 方 法						
〔評価方法〕 科目修了試験80%、月曜テスト20%で評価する。						
先 修 科 目						
教科書、参考書						
第4版 最新臨床栄養学 栄養治療の基礎と実際， 上原誉志男他編， 株式会社光生館 臨床栄養教育 トレーニングテキスト 症例から学ぶ栄養ケア， 本田佳子編， 医歯薬出版株式会社 腎臓病食品交換表 第9版 治療食の基準， 黒川清監修， 中尾俊之他編， 医歯薬出版株式会社						